

岐阜市立徹明さくら小学校で防災講座を行いました

令和8年10月7日（水）、岐阜市立徹明さくら小学校で4年生59名に防災講座を行いました。学校の近くには長良川が流れています。

講座では、岐阜市でも被害のあった伊勢湾台風や今年で発生から50年の節目を迎えた9.12豪雨災害、東海豪雨などの過去の水害、令和8年8月千葉豪雨などについて学習しました。児童たちはメモを取りながら聞いており、土石流の動画や子供が歩行可能な浸水深に驚いた様子でした。

また、伊勢湾台風A I 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、代表の児童が「建物はどのくらい壊れましたか」「伊勢湾台風のような台風はいつ起きてもおかしくないですか」などの質問をし、伊勢湾台風への理解を深めていました。

講座の最後には、家族に伝えたいこととして、「災害はいつ起きるかわからないので、備えておくことが必要」「浸水する前に早く避難しよう」などの意見がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

